

妙安寺だより 461

門松は 冥途の旅の 一里塚 めでたくもあり めでたくもなし

以前にも紹介いたしましたが、一休宗純（1394—1481）の狂歌です。

昔は数え年で年齢を数えていました。生まれた時は1歳、年を越すと1つ年をとる。極端な話ですが、12月30日（太陰暦では、ひと月が29日か30日）生まれは、翌日には2歳になる、ということです。

最近松飾りだけで、門松を見る事は少なくなりましたが、新しい年を迎えた、めでたい物です。

しかしながら、新しい年を迎えた＝1つ年を重ねた、必ずやってくる「死」も近づいてきた、めでたくない物でもある、というめでもあるように思います。

お正月に、お酒やおいしいものをいただくかと思いますが、多すぎず少なすぎず、ほどほどに過ごされてください。

1月の予定

1月 1日(日・祝)～3日(火) 太歳三が日 午前10時より 祈願
午後 1時より 回向

1月 9日(月・祝) 午後2時より 鏡開き・大黒祭

ソーシャルディスタンスをとって行なう予定です。

1月29日(日) 午前11時より お焚き上げ(予定)

午後 1時より 星祭り・方除け法要

豆まき・福引・お斎(昼食)については、来月の寺報にてお知らせいたします。

各申込は前日までにお願ひします。

1月31日(火) 午後 1時より 寒行・お題目のつどい

於：日蓮聖人銅像護持教会

お札は、すべてまとめて寒行の後に送付いたします。

送付希望の方は申込書にその旨を記載された上、送料(500円)をお願いします。

*「地涌の声」(寺報に同封されている)の功德主を募集しています。

*ゴミの分別にご協力ください。草(土を落とす)・花類・紙類はゴミバケツへお願いします。

*17時に閉門します。閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違います。